

年 組 名前:

問1

けんもくざいせいひんりゅうつう
県木材製品流通センター

きょうどうくみあい あら
協同組合が、新たに

さんにゅう しぎょう
参入する事業を、

こた
2つ答えてください。

.....
.....
.....

問2

こんご しんちくじゅうたくちやっこうすう
今後、新築住宅着工数の

げんしょう みこ
減少が見込まれると

かんが
考えられています、

りゆう こた
その理由を2つ答えて

ください。

.....
.....

問3

オーダーメイドのテーブルには、どのような木材を使いますか。

.....

木材組合が家具製造販売 一般用 住宅着工減見込み参入



組合は県内の工務店や森林組合などが加盟。住宅に使われる木材を国内外から仕入れ、工務店などからの注文に

DIYの相談にも対応

組合は県内の工務店や森林組合などが加盟。住宅に使われる木材を国内外から仕入れ、工務店などからの注文に

テーブルは全てオーダーメイドで、既に在庫として所有している樹齢400年超のヒノキの一枚板、クリやカエデなどの一枚板を使うほか、種類や大きさ、色など、依頼主の希望に添った木材を調達。オイル仕上げや、ウレタン塗仕上げなどを施し、木製や鉄製の脚を付ける。板の種類

戸栗代表理事は「工務店などの事業者向けのプレカットだけでは今後生き残れない。一般向けの家具の製造販売を新たな事業の柱に育て、木材の流通につなげたい」と話している。

やサイズにより、15万〜35万円の価格帯が中心となる見込みという。また近年、ウッドデッキやあすまや、物置小屋などを自分で造りたいという人が増えていることから、工法などの相談に応じ、外構用に特殊な処理加工が施された耐久性の高い木材なども販売する。

(2025年2月5日付 山梨日日新聞7面)